



the most beautiful
villages
in japan

喜界町は「日本で
最も美しい村」連合
に加盟しています。



広 報

平成26年 (2014年)

きかい

6

No.564

梅雨の晴れ間に姿を現した 満開の特攻花

表紙説明

空港滑走路周辺で梅雨の晴れ間に
咲く満開の特攻花・テンニンギク。

特攻花は戦時中、この場所にあっ
た基地から飛び立つ若き特攻隊員た
ちに、島の娘たちが贈ったものとい
われている。

CONTENTS

乾杯条例制定 P 2	シマグルメ・ナビ P10	町からのおしらせ P16
シマの話題 P 6	すこやかニュース P11	おおきくなあれ 他 P18
区長が語る！わーちゃん集落 P 9	教育委員会だより P12	くらしのカレンダー P20

黒糖焼酎で乾杯して地産地消を推進!!

奄美群島の伝統産業でもある黒糖焼酎の乾杯条例を制定

議会で乾杯条例が可決

酒宴で「とりあえずビール」と言い、乾杯にはビールを選ぶ人が多いのではないだろうか。

「最初から焼酎はきつい」や「ビールの始めの一口がうまいんだよなあ」という声をよく耳にする。

お酒の楽しみ方はそれぞれだが、今年3月25日に開かれた平成26年第1回喜界町議会定例会最終本会議で「喜界町黒糖焼酎による乾杯を推進する条例」が可決された。これにより本町では「喜界島で造られた黒糖焼酎で乾杯しよう!」ということが推進されることになった。

これは強制ではなくあくまで推進する条例であるが、それを受けて今回、本町の黒糖焼酎について考えるきっかけとして黒糖焼酎を特集したい。

焼酎の歴史

本条例を提案した生駒弘議員によると、黒糖を原料とした黒糖焼酎は、奄美群島が日本復帰した1953年（昭和28年）から、米麴の使用を条件に群島内でのみ製造が特認されている。



喜界町黒糖焼酎による乾杯を推進する条例

(目的)

第1条 この条例は、喜界町（以下「町」という。）の特産品であり、奄美群島の伝統産業でもある黒糖焼酎による乾杯の習慣を広めることにより、黒糖焼酎の普及を通じた焼酎文化への理解の促進に寄与することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において「黒糖焼酎」とは、酒税法（昭和28年法律第6号）第3条第10号に規定する単式蒸留しようちゆう（同号二に規定する酒類に限る。）で、奄美群島内で製造されたものをいう。

(町の役割)

第3条 町は、黒糖焼酎による乾杯の推進に必要な措置を講じるよう努めるものとする。

(事業者の役割)

第4条 黒糖焼酎の生産を業として行う者は、黒糖焼酎による乾杯を推進するために主体的に取り組むとともに、町及び他の事業者と相互に協力するよう努めるものとする。

(町民の協力)

第5条 町民は、町及び事業者が行う黒糖焼酎による乾杯の推進に関する取組に協力するよう努めるものとする。

わが国の歴史は古く、江戸時代初期の1623年（元和9年）頃、すでに蒸留の技術が伝わっており、当時焼酎が造られていたことが明らかになっている。文献上では、江戸時代後期の1850年（嘉永3年）頃、奄美諸島に遠島となった薩摩藩士・名越左源太による「南島雑話」のなかで、サトウキビを搾った汁を使う「留汁焼酎」の記述があり、ここに黒糖焼酎の原型を見ることができ、そして明治時代、焼酎は奄美の島々で販売目的ではなく家庭用として各家々で作られるようになった。

さらに、明治政府によって酒造免許制が始まり、1916年（大正5年）に群島内に初めて民間酒造が開業し、販売目的の『奄美黒糖焼酎』の醸造が本格化した。

現在、群島内に黒糖焼酎製造の蔵元は25社あり、売り上げは100億円規模。外海離島である奄美の基幹産業として、愛飲者は群島内はもとより日本国内のみならず、海外へと拡大傾向にあるという。

地場産黒糖焼酎の推進へ

本条例を提案したことについて生駒議員は「本町で行われる酒宴の乾杯の儀式を『喜界町黒糖焼酎』で行い、町民みんなで盛り上げることによって、産業の育成、拡大、継承を図ることが肝要。さらに、『シマ』独自の『もてなし』の食、踊りの文化をさらに広げていくことに繋がる



と確信している」と自信を覗かせる。唯一、米麴と黒糖をブレンドした香り豊かで甘みのあるコクを楽しめ、黒糖を原料としているが糖分がゼロという黒糖焼酎。この条例制定をきっかけに、酒産業のみならず本町全体の振興に繋げて欲しい。

そこで今回、本町の黒糖焼酎メーカーの朝日酒造株式会社（喜禎浩之社長）と喜界島酒造株式会社（上園田慶太社長）に取材させていただき、乾杯などに使える黒糖焼酎の楽しみ方の提案をしていただいた。内容は4、5p。

※この条例は、あくまでも喜界黒糖焼酎の普及と焼酎文化への理解、本町の産業振興に寄与することを目的に制定されており、個人の飲み方を否定、強制するものではありません。

黒糖焼酎のフロがおすすめる

焼酎を楽しむ2つの提案!!



喜禎浩之社長



たかたろう 25度の炭酸割り

少し長めのグラスに氷を多めに入れ、アルコール度数25度の『たかたろう』を半分まで注ぎ、マドラーで数回まわします。次に炭酸水を入れて、もう一度、マドラーで炭酸が抜けないようにゆっくりと1回まわして、できあがりです。

この炭酸割りは、爽やかで刺激的なののごしと、黒糖の甘い風味が楽しめます。

朝日30度のお湯割り

まず、小ぶりのグラスにお湯を入れます。お湯の温度は、80℃ぐらいがオススメです。沸騰直後のお湯の場合、氷（居酒屋でよく使われるサイズのブ

朝日酒造編

ロック氷を1個）を入れたり、もう一つのグラスを用意して何度か移し替えたりして（1回移し替えるごとに約5℃温度が下がるので4回繰り返し返す）、温度を調整します。

次にグラスの縁から焼酎をゆっくり優しく注ぎ込みます。お湯と焼酎が対流することで馴染み、焼酎の持つ柔らかい甘さや旨味が引き立ってきます。できあがりの温度は40〜45℃が適温。

黒糖焼酎は蒸留酒ですので、原料は黒糖ですが糖分はゼロです。焼酎に合うおつまみは、甘い味付けのものや、山羊のからじゅうり等。また、チーズやチョコレート、黒糖等もオススメです。



朝日酒造株式会社

大正5年創業。社名でもあり代表銘柄でもある『朝日』は、喜界島が奄美群島の中で最も東に位置するため、洋上から昇る朝日を見ることが出来る場所であることから、その昇りゆく太陽に社運の隆盛への願いを込めて名付けました。

奄美群島でのみ製造が許されている島酒『黒糖焼酎』をシマ（喜界島）にこだわり、サトウキビ栽培（無農薬・化学肥料不使用）から一貫した『ものづくり』に挑戦し続け、酒を通してシマ（喜界島）を発信する企業として日々取り組んでいます。

〒891-6202 喜界町湾41-1
TEL 65-1531(代表)
FAX 65-1532
WEB <http://www.kokuto-asahi.co.jp>



黒糖焼酎ができるまで

(鹿児島県酒造組合奄美支部・奄美大島酒造協同組合HPより)





和製モヒート

少し長めのグラスに水をグラス半分まで入れ、スペアミント一掴みと『すだち』か『かぼす』（喜界島の地みかんなど他柑橘類でもよい）を入れ、『喜界島30度』と『炭酸水』を1・2の割合で入れる（仕上がり度数は約10度）。お好みでパウダー状の黒砂糖を大さじ1杯入れてください（喜界島30度は黒糖の甘い風味があるので粉糖を使わなくても美味しい）。

※スペアミントを軽く潰した方が、ほのかな香りが楽しめ、初めて飲まれる方には飲み易いかも。強く潰した場合はスペアミントのフレッシュな香りが口の中で広がります。



上園田慶太社長

よりにいっそう、サトウキビを原料に使用した黒糖焼酎を楽しめる!!

喜界島酒造編



香味野菜のお湯割り

黒糖焼酎は独特の甘い香りです。アレンジには優れた焼酎です。焼酎のお湯割りに香味野菜を入れることで、さらに野菜の香りが引き立てられます。ここで鉄分やビタミンCを多く含むセロリのお湯割りを紹介します。

低めのグラスにお好みの温度のお湯を半分入れて、茎の部分に軽く切れ目を入れたセロリを差し込み、『しまつちゆ伝蔵30度』を注ぎます。この順番がセロリの風味を際立たせるコツです。香りが強いと感じる方は水割りやロックがおすすです。

また、抗酸化作用が強いパプリカや、血行を促進する生姜、ビタミンCを多く含むパセリなどでも楽しめます。

喜界島酒造

『喜びの島が育む 喜びの酒』を合い言葉に、喜界島しか造れないオンリーワンの酒造りを目指しています。

焼酎造りは、原料の質や仕込の管理が重要な要素であることはいまでもありませんが、より旨みを引き出すために手入れや貯蔵、ブレンド技術もとても重要で、何をどこまで引き、どこまで残すかということに意識と重点を置き商品は全て最低1年以上貯蔵した後商品化しています。

東京・大阪・大島に支店を構え、国内の販売はもとより、台湾・中国・東南アジア方面をはじめヨーロッパの国々へも、商品を出荷しています。

〒891-6201 喜界町赤連 2966-12
TEL 65-0251
FAX 65-0947
WEB <http://www.kurochu.jp/>



☆黒糖焼酎と健康効果

お酒は昔から「百薬の長」といわれ、適量の飲酒は精神をリフレッシュさせたり、血の巡りをよくする長寿の秘訣ともいわれましたが、最近さらにうれしい研究結果が、倉敷芸術科学大学の須見洋行教授によって発見されています。

それによると、適量の飲酒は血栓を溶かす酵素（ウロキナーゼとプラスミン）を血の中で増やし、血の塊を溶かして血液をサラサラにさせる効果があるというもの。特に、黒糖焼酎などの本格焼酎を飲んだ場合、その効果は何か飲まなかった人の2・3倍、ワインの1・3倍、日本酒の1・4倍と、他の酒より抜群に優れていたということです。また善玉コレステロールを増やす効果もあり、動脈硬化の予防にもなるようです。香りを嗅ぐだけでも効果はあるということなので、黒糖焼酎を香りとともに味わいたいものです。

（※日本酒造組合中央会HPによる）

◎常圧蒸留と減圧蒸留

本格焼酎の蒸留方法は、昔ながらの常圧蒸留と減圧蒸留に分けられる。常圧蒸留では、蒸留器内の気圧を操作することなく蒸留するため、本格焼酎ならではの風味や、原料の香りや味が楽しめ、本格志向の焼酎ファンに人気。

また、減圧蒸留は蒸留器内の気圧を下げて、常圧蒸留よりも低い沸点で気化したものを液化するため、クセのないやわらかい本格焼酎となり、焼酎入門派に好まれている。『奄美黒糖焼酎（「奄美黒糖焼酎」宣伝・販路拡大委員会ほか製作による）

ふくみの話題

「みぎ・ひだり・みぎ」
気をつけて道路を渡ろうね!!



奄 美警察署喜界幹部派出所は5月9日、ひまわり第2保育園

で交通安全教室を開催した。園児たちは、警官から道路の歩き方や歩道の渡り方などを一通り学んだ後、園庭に作られた横断歩道で実習を行った。

また、交通安全協会専門部女性部の会員から、交通ルールをクイズ形式で問いかける腹話術も披露された。この活動は、各小学校や幼稚園、保育園で毎年実施されている。



警官の指導を受けながら、横断歩道を渡る園児たち

大きく育つてね!
わたしたちのサトウキビ



植え付けのサトウキビの児童たち
から受ける指導
の体岡さん

今 年度、県教育委員会からモデル校指定を受け、土曜授業推進事業に取り組み喜界小学校で5月10日、第1回目となる土曜授業が行われた。6年生児童(44人)は旧診療所横の学習農園でサトウキビ農家の体岡徳章さん(坂嶺)指導の下、サトウキビの植え付けを体験した。

植え付ける時のポイントについて体岡さんは「節にある芽は左右交互に出るため、その部分が上下にならないように横にすることや、植え付けの際に『早く芽を出して大きく育つてね』と言って気持ちを込めることなどが大切」と説明した。

代表して柳実花さんは「喜界に住んでいるけど、植え付けは初めての体験でした。おいしいサトウキビになるように世話をしていきたいです。今日はありがとうございました」とお礼を述べた。

県ゲートボール協会から
功労者表彰

鹿 児島県ゲートボール協会からこのほど、ゲートボール振興に尽力してきたことが認められた愛好家3人に功労賞が授与された。

今回授与を受けた方は、重野欣達さん(中間・昭7生・81歳)、須直得子さん(上嘉鉄・大13生・89歳)、乾誠さん(湾・昭12生・77歳)。

須直さんは「特に取り柄がないと思っていた私ですが、このような賞をいただけて光栄です。これからもゲートボールを楽しんでいきたいです」と喜びを語った。

現在、本町のゲートボール協会の会員は約260人。審判免許保持者は130人(県内3位)おり、高齢者の健康維持と病気予防などの一助となっている。



乾さん(左) 重野さん(中央) 須直さん(右)【提供写真】

フェアプレイの精神を学び
ハンドボール競技に挑戦!



ハンドボール競技を楽しむ子どもたち

き かい100スポーツクラブ(梶原貴史クラブマネージャー)

は5月3日、『第1回スポーツ交流大会&合同勉強会』を町総合体育館で開催した。

当日は、クラブ会員約90人が参加し、スポーツをする上でのマナーやフェアプレイ精神を学んだあと、柔かいボールを使ってハンドボール大会を行った。梶原クラブマネージャーは「この大会と勉強会を通して、フェアプレイの精神や指導者に対する言葉遣いを学んだり、今まで体験したことがない競技にも挑戦してほしい」と期待を込めた。

参加した吉留直哉さん(小6)は「初めは難しいスポーツと思ったけど、やってみると楽しかった。大会でも優勝ができてよかった」と感想を述べた。

旧小野津小学校跡地に 宿泊体験学習施設が開所

地 域文化等宿泊体験学習施設が5月1日、旧小野津小学校跡地に開所した。前日行われた開所祝賀会では集落民や役場職員などの関係者が参加した。

あいさつで薫勇治 神宮区長は「2年前、105年の歴史ある小野津小学校が閉校した。思い出ある学校をどうするか集落民で話し合った結果、多くの人から『集落で活用したい』と意見が出たため、実行委員会で話し合い宿泊施設として整備した。町も地域の活性化として、県などの補助金を利用し、集落に負担がかからないように配慮してくれた。町民も『いつでも、きがねなく、安く泊まれる』この施設をどんどん利用してほしい。これを集落の活性化だけでなく町おこしに繋げていきたい」と抱負を述べた。



会には多くの関係者が集まった



施設内の様子

来賓代表あいさつで川島健勇町長は「集落が結束してできたものは、この施設が初めて。私は『集落が元気になる』と考えている。また、これからは観光振興も進めて行く必要があるため、この施設はいろいろな使い道がある。これからもみんなで盛りあげて喜界島の拠点となつてほしい」と期待を込めた。

この施設は、県の地域振興推進事業補助金や町の補助金などを利用して改修した。総工費は約4千万円で、工事期間は約4ヶ月を費やした。利用できる団体は、宿泊体験学習施設であるため、学校関係や子ども会、青年団、同好会などの団体に限られ、一般の観光客は利用できない。

意欲ある受講生たちが集う

社会教育学級・公民館講座合同開講式

喜 界町教育委員会生涯学習課が主催する社会教育学級・公民館講座合同開講式が5月11日、自然休養村管理センターで開催された。

今年、33講座で受講生418人。地域講座は5講座で受講生は56人。延べ受講生は474人。

今年新しくオカリナ教室（遠藤浩文先生）、黒糖焼酎教室（上園田慶太先生・喜禎浩之先生）、こども将棋教室（喜界島将棋同好会）、多文化交流教室（ハンスー交流会）、舞踊（紀乃元流）教室（川島嘉吉先生）の5講座が加わり、学習意欲ある受講生たちは新たなスタートを切った。

積山泰夫教育長は式辞で「多くの方が講師歴10年以上の経験者で、中



学習意欲ある受講生たちが集った

には30年目の方もいると聞き、心から感謝している。また、学習の成果も、技能の向上も、その秘訣は『希望をもってやり続けること』だと思う。受講生のみなさんも、一回でも多く出席して、継続して学習に取り組んでほしい」と激励した。

受講生代表あいさつで、今年90歳を迎える受講生最年長の里安九郎さん（大正13年生・坂嶺）は「私は毎年、公民館講座を楽しみにしている。以前私は、手品講座と中国語講座を受けて、中国語で手品ができるようになったり、さらに82歳で弓道講座を受け翌年には初段を取得し、2年前には、若い人でも1、2度では受からないといわれる4段に見事合格した。本当に感無量、夢ごちだった。年を重ねても計画を立てて何かに挑戦していくことを皆さんに伝えたい」と述べると、会場からは惜しみない拍手喝采が沸き起こった。



受講生代表挨拶を述べる里安九郎さん

今月の話題

活動を楽しみながらみんなで力を合わせてがんばりましょう

喜 界町地域女性団体連絡協議会

は5月18日、平成26年度総会を開催した。今年のオープニングは遠藤浩文・飛鳥夫妻の演奏と歌声に合わせ、手話サークルミミの会員が手話を披露した。会では昨年度の事業経過や決算報告、今年度の会計予算案や規約改正などが行われた。

宜名真孝子会長は「昨年は大島地区駅伝が本町で開催され、私達の『おもてなし』が好評だった。今年度の活動も楽しく、力を合わせてがんばりましょう」とあいさつした。



オープニングを務めた遠藤夫妻と手話サークルミミ

元気いっぱい花いっぱい！
大きく育てわたしたちのひまわり



大きき育つてねるといいながら
種を植える児童

奄 美人権啓発活動地域ネットワーク協議会から平成26年度『人権の花』運動の指定校に選定された喜界小学校で5月19日、開校式が行われた。群島内では奄美小学校と同校の2校が選ばれ、ひまわりの種約3千粒とプランター60個、培養土30体・堆肥15体が贈られた。

式で佐藤伸一郎校長は「この活動を通して、自分のことを大切にしながらい友達を大切にすることを学んで、この一年間は人への思いやりについてたくさん考えてほしい」と期待を込めた。

代表で藤愛音さん（小6）は「みんなで決めたキャッチフレーズ『元気いっぱい、花いっぱい』のもと、みんなで水やりや草取りなどをがんばります」と元気よく決意を述べた。児童たちは、これから校内にたくさんひまわりを咲かせ、人に対する思いやりなどを学んでいく。

今年開館30周年を迎える図書館に多くの利用者が来館

当 時約2億円の資金で故長島公佑氏が寄贈し、開館30周年を迎える喜界町図書館（登山典壽館長昭和60年開館）で5月3日、第13回図書館フェスタが開催された。

毎年恒例になった古本のリサイクル市には、購読雑誌のバックナンバーや利用者から持ち込まれた図書約一千冊が並べられ、開館と同時に多くの町民が訪れた。

さらに、2階では、遠藤浩文・飛鳥夫妻の歌に合わせたトロンボーン演奏があり、聴衆はその音色を楽しんでいた。また、埋蔵文化財センター職員による『喜界島のルーツを訪ねて』の講演や、映画上映会やおはなし会などがあり通常は静かな図書館が賑わいを見せていた。



大好評だった古本市

グラウンドゴルフを通して
集落民の結束を深める



グラウンドゴルフを楽しむ佐手久集落民たち

佐 手久集落（米田信也区長215人）は5月3日、塩道長浜公園において佐手久集落グラウンドゴルフ大会を行った。この大会は集落の子どもたちに喜んでもらうと集落の長寿会や青・壮年団、婦人会、育成会などが協力し、3年前から開催している。今年の参加者は約70人。

米田区長は「この大会は集落民の交流の場として役立っており、子どもたちも面識がなかった高齢者と知り合いになっていく。この活動を集落の活性化に繋げたい」と期待した。初めてグラウンドゴルフを体験した大山雅美さん（7歳）は「集落のみんなでボールを打ったり、ホールポストに入れたりして、楽しかった。来年もしてみたい」と笑みを浮かべた。

区長が語る！！わーちゃん集落



高台から池治集落を臨む

第13回 池治集落

概要

人口は91人、世帯数は57世帯（4月末現在）。町道池治・滝川線、池治・湾頭原線に囲まれる様に位置し、島の基幹産業であるサトウキビを扱う『生和糖業』がある。また、大島本島に沈む美しい夕日を眺めることができる集落。

集落行事

●年賀式

元日の午前10時から、子どもから高齢者まで集落公民館に集まり、『国歌』『1月1日の歌』『池治村の歌』を歌い、お互いに年始のあいさつを交わす。

●敬老会

73歳の新敬老者を迎えて1月3日に行われる。婦人会の手料理でもてなし、子ども会、婦人会、青壮年団、悠々クラブ（老人クラブ）が歌や舞踊、カラオケなどを披露して集落みんなで祝う。

●六月灯

旧暦6月13日には『住吉神社（中間）』で行い、同月15日は、集落内にある『保食神社』で行う。

●豊年祭

旧暦9月15日の午後から、池治グラウンドにおいて八月踊りを行い、池治独特の踊りといわれている『忠臣蔵』を踊り、その後に、老若男女が参加して集落運動会を開催。集落民が心待ちにしている行事。

●ふるさと美化作業

現在も、毎月第3日曜日の朝8時から、子ども会、婦人会、青壮年団、悠々クラブ

が参加し、グラウンド周辺の草刈りや、海岸、県道沿い、花園の清掃を行う。

●ウヤンコー（高祖祭）

豊年祭後の最初の壬戌（みずのえいぬ）の日に午後2時に共同墓地前に集合する。その後『ホラ貝』の合図で斉にそれぞれの墓に向かう。現在でも『ホラ貝』が鳴るまでは誰も墓に行かないことを忠実に守っている。午後3時に終わりを告げる『ホラ貝』が鳴り、それまでは誰も帰らない。

集落性

基本的なおとなしい集落性であるといわれているが、ボランティア作業、ふるさと美化作業には積極的に参加する奉仕精神旺盛な集落民が多い。

集落に伝わる歌

●池治村の歌

（作詞 字民合作・作曲 久保けんお）

池治の自然や集落性などを盛り込んだ集落に伝わる歌。必ず元日の年賀式に集落民全員で歌う。

二番

江戸の中頃仙孝翁が 拓き始めし池治村
そのあとを慕いて集いよる われら同胞ここにあり
共に受け継がんよき伝統

二番

里を取り巻く田園風情 自治の華咲く池治村
池治長浜海の幸 池治名物八月踊り
共に護らん文化遺産

三番

糖業と海水浴場誘致した 開拓精神忘れずに
質実剛健そのままに 村を大事に融和して
共に築かん理想郷

池の如くに治まれと その名もゆかし池治村
平和で住みよい村づくり 豊かで明るい村興し
共に励まん手をとりて

観光名所など

●池治海水浴場

県道沿いに位置し、『池治長浜に打ち寄せられる波は、池治女童の笑い歯ぐき』と八月踊りに歌われる長浜。また、そこから眺める大島本島に沈む真っ赤な夕陽は絶景。

●池治グラウンド

集落公民館横にあり、44,743㎡（敷地内保安林含む）の広さを芝の誇るグラウンド。ここでは、集落の運動会やグラウンドゴルフなどが行われ、集落民憩いの場となっている。



Profile

榊 忠洋 区長 (72)

池治集落区長。区長歴2年目。昭和16年生まれ。約40年間町役場に勤務し、青壮年団、老人クラブで活動した後、区長になり、「平和で住みよい集落づくり」を目指している。



池治海水浴場



池治グラウンド



しまごぜん 島御膳

今月から不定期で連載が始まった『シマグルメ・なび』
今回は、昨年県から『かごしま地産地消推進店』喜界島第一号店に認定された『喰い処十兵衛』を紹介いたします。
『十兵衛』さんお勧めの料理は『島御膳』。『島のごちそう』を意味して名づけられ、地元の食材をふんだんに使った、とことん島の味にこだわった料理だそうです。
当初は、5年前の皆既日食限定で創作した料理だったそうですが、島の味が楽しめるということが口コミで広がり、徐々に人気が出始め、今や店の看板料理ともいえる存在に。
料理の内容は、自家製のサクナー（ポタンポウフウ）とサツマイモなどを使った『島野菜の天ぷら』や、女性に人気の自家製『ピーナッツ豆腐』。島の焼酎と黒糖で約2時間煮込み最も手間をかけた『とんこつ』。島で水揚げされた旬の魚を使った『おさしみ』。また、『デザート』は、時期によって変化するそうですが、自家製『ふくりかん』や昔懐かしい『みんだん』(はつたい粉に黒砂糖を加え練り合わせたもの)など、島を存分に楽しめる料理となっています。
昼メニューは、10品の料理(1,200円(税込))で、



「田舎でしか食べられない料理を楽しんでいたければ」と語る筑紫康之店主(右)

読者プレゼント

十兵衛さんのご厚意より「島御膳お食事券(昼・夜共通一食分)」を抽選で5名様にプレゼントします。ハガキ等に住所・氏名・年齢・電話番号・店舗名をご記入の上、応募してください。

締切は、7月4日(金)(当日消印有効)
発表は発送をもってかえさせていただきます。

〒891-6292

鹿児島県大島郡喜界町湾1746番地
企画課広報担当まで

募集します!!

「この美味しい料理を紹介してほしい」などありましたら自薦・他薦は問いませんので、企画課広報担当まで情報をお寄せください。 ☎65-3683

夜は『さしみ』と『茶碗むし』を追加したメニューで1,700円(税込)です。
店長として腕を振るう筑紫康之店主は「この料理は、出身者が帰省した際に、その親戚・家族連れで来店されることが多いです。島外ではなかなか味わうことができない料理ですので、島を味覚で楽しんでもらえます。もちろん、島内に住んでいる方も楽しめる料理ですのでご来店お待ちしております」と笑顔で話してくれました。
また、5人以上の利用で飲み放題のメニューがあり、料理はおまかせで約6品、アルコールは、ビール、焼酎、酎ハイ、カクテル、ソフトドリンクなどです。時間は2時間半で、値段は1人3,300円からだそうです。詳しくは十兵衛まで。

一店舗紹介

じゅうべい 喰い処 十兵衛

Tel 0997-65-3520

住所 喜界町湾445-7

営業時間 昼 11:30 ~ 14:00

夜 17:30 ~ 23:00
(22:00ラストオーダー)

定休日 毎週火曜日





すこやかニューズ

すこやかセンター (☎65-3522)

あなたのお口健康ですか？

「お口の健康なぞ大事？」

①口は命を保つための入り口
食べることが生きることに。おいしく栄養をとるために歯と口の健康は欠かせません。

②口は大切な「コミュニケーション器官」

歯や口の周りの筋肉は発音や表情に大きく関係しています。

③歯と口は全身の病気と深い関係があります。

糖尿病

歯周病と糖尿病は互いに悪化させます。

認知症

歯が少ない人ほど脳が萎縮しているという報告もあります。

動脈硬化・心疾患

歯周病菌が悪さをします。

肺炎

飲み込む力が悪くなると口の中の細菌等が気管や肺に入り込み、肺炎になります。

★すこやかポイント★

喫煙は歯周病を悪化させ、歯を失うリスクを高めます。今からでも遅くありません。レットトライ禁煙！

★お口の機能チェック★

- ①固いものが食べにくい
- ②お茶や汁物でもせる
- ③口が乾きやすい
- ④薬が飲みにくい
- ⑤話すときに舌がひっかかる
- ⑥口臭が気になる
- ⑦食事時間が長くなった
- ⑧薄味がわかりにくくなった
- ⑨食べこぼしがある
- ⑩食後に口の中に食べ物が残りやすい

このような症状があればぜひ一度歯科医師、歯科衛生士にご相談ください。お口の健康を保つには「食べる機能の低下」「口の中の汚れ」を防ぐことがとても重要です！定期的に歯科医院でチェックしてもらいましょう。



お口に限らず、健康を保つにはよい生活習慣を身につけることが大切です。子どものうちからお口の健康を大切にする習慣を付けたいですね！

食中毒にご注意ください！

今の季節は、気温や湿度の上昇により、食中毒の原因となる菌が増殖しやすい環境にあります。

肉や卵は栄養価も高く、日々の食生活には欠かせない食品ですが、これらを「生」で食べると食中毒を起す危険性があります。肉や卵は購入後は速やかに冷蔵庫で保管し、食べる時は中心部まで十分に加熱しましょう。特に乳幼児や子ども、高齢者、抵抗力の弱い人などは、肉や卵を「生」で食べないように、また食べさせないように注意しましょう。

食中毒予防の3原則

- 1、菌をつけない
 - 2、菌を増やさない
 - 3、菌をやっつける
- を生活の中に取り入れましょう。



6月は「リウマチ月間」です

リウマチの症状は天候に左右されることが多く、雨の日や寒い日には、痛みが強くなります。30〜50歳代の女性に多く、女性の患者数は男性の4倍だそうです。

関節リウマチのチェック

- 朝、手がこわばる。
- 左右対称に関節がはれている。
- はれて痛い関節が3つ以上ある。

手や足の指、手首などの関節の痛みと腫れが数週間から数ヶ月の間に徐々に起こり、最初は、1つか少数の関節から始まり、長い間には左右の同じ部位の関節に起こってきます。進行すると、関節の骨や軟骨が破壊されて関節の変形が起こり、関節を動かせる範囲が狭くなります。全身症状として、だるさ、微熱、食欲低下などが長引くことがあります。

最近、早期に診断を受け、治療を開始することで、関節の破壊を防ぐことが可能になっています。思い当たる症状がある方は、早めを受診してみましょ！

集団予防接種のお知らせ

【日時】平成26年7月24日(木) 午後2時45分〜4時

【場所】旧すこやかセンター

【種類】MRI期・II期、二種混合、四種混合・三種混合・ポリオの追加接種、日本脳炎の追加接種・II期

【要予約】TEL 65-3522

小中高校性のみなさんは、夏休みを利用して予防接種を受けましょう。

第17回喜界町生涯学習推進大会
(第3分科会) 生き生き健やか健康部会

【実践事項】

健診を受けることで自らの健康状態を認識し、バランスのとれた食生活を基本として、自分にあった運動や健康法を継続します。

平成26年度「喜界町家庭学習サポート教室」「やる気塾」前期開校式

5月24日(土)に平成26年度「喜界町家庭学習サポート教室」「やる気塾」の前期(5~10月)の開校式が喜界町役場で行われました。

「やる気塾」は、休日の望ましい学習習慣の形成、異学年による教え合い、指導者による学習の仕方の指導により、本町児童生徒の家庭学習の習慣化を図ることを目的として、小学3年~6年、中学生を対象に、土曜日に16回設定し、14時30分~16時30分まで学習をします。指導者は町内の小・中・高等学校の先生方、高校生、町教育委員会職員がボランティアで行っています。前期のやる気塾には、5月24日現在で小学3年生10名、4年生15名、5年生6名、6年生6名、中学生4名の計41名が参加申込をしています。

開校式では、各小中学校の校長先生方が塾生に対して「勉強の大切さ」、「継続することの大切さ」など励ましの言葉を贈りました。その後、参加した子ども一人一人が自己紹介の中で自分の夢を発表しました。開校式の後、塾生たちは、積山教育長のギターに合わせ、ALTの李先生とアルファベットを使った英語の歌や英

単語の発音練習などに取り組みました。(英語学習には今後も継続して取り組んでいく計画です。)また、それぞれが準備してきた宿題や問題集など、自主学習にも取り組みました。塾生たちは、分からないところなど、ボランティア教師に尋ねながら意欲的に学習を進めていました。早町小学校の春日末優さん(小6)は、「やる気塾では、家より集中して学習に取り組みることができ。これからもがんばっていきたい。」と感想を述べていました。

やる気塾は、「やる気」さえあれば、今からでも参加できます。参加した方は、学校または、教育委員会までご連絡ください。



家庭学習サポート教室「やる気塾」開校式

やる気塾に参加しませんか!

やる気塾は、みんなの「やる気」を待っています!

やる気塾では、こんな学習をします。

- 上級生や同級生、下級生との教え合い。
- いろいろな先生によるスペシャル授業!
- 先生方による学力アップの秘術の伝授!
- あなたの夢が叶えの手伝いをします!

みんなの夢に近づくために、いろんなチャレンジが待っています。
 希望参加費(送料別)は、小学3年~6年 14,000円~16,000円、
 7~8年 15,000円、9~10年 16,000円、中学生 17,000円~18,000円
 ※希望参加費は、希望の学年に応じます。
 9月6日 9月13日 9月20日 9月27日 10月4日 10月11日 10月18日
 10月25日(前期開校式) 期見直し日、最終申込日。

『城久遺跡群の貴重な出土品が鹿児島県有形文化財(考古資料)に指定』

本町の城久集落と滝川集落の周辺にある八遺跡の総称、「城久遺跡群」。

主に九世紀~十三世紀にかけて奄美・沖縄の南西諸島域ばかりか中国や朝鮮半島を含む環東シナ海地域の交流において重要な役割を果たしていたことが指摘され、多くの考古学・歴史学などの研究者の注目を集めている遺跡です。

白磁や青磁と呼ばれる中国や韓国産の焼き物や徳之島伊仙町産のカムイヤキと呼ばれる焼き物のほか、ガラス玉や石鍋など多くが島外からもたらされており、平安時代末頃から鎌倉時代における広域交流の様子をうかがい知ることができると貴重な資料とされています。



城久遺跡群から出土した白磁・青磁等

指定の42点に追加して指定されたものです。)

社会教育関係団体新役員について

社会教育関係団体新役員について 4月下旬から社会教育関係各団体の総会が開催され、平成26年度の事業計画及び予算が承認され、総会の議決に基づき各関係団体の事業活動が行われます。

今年度各関係団体の役員は以下のとおりです。

【町体育協会】

- ・会長 川島 健 勇
- ・副会長 積山 泰 夫
- ・理事 中島 智 一
- ・副理事長 積山 忠 久
- ・柳 常 雄
- ・三山 八十三
- ・巖 忠 春

【町PTA連絡協議会】

- ・会長 橋本 博
- ・副会長 西 徹 彰

【町文化協会】

- ・会長 外内 千里
- ・副会長 光岡 力

これらの指定品は喜界町埋蔵文化財センター(旧滝川小学校跡)TEL551-3308に展示してありますので、ぜひ一度ご来館ください。
(今回の140点は平成24年4月20日

以上、新役員を中心に各団体のさらなる組織の強化と充実した活動に取り組んで参ります

第33回 喜界町夏祭り

8月2日 (土)

相撲大会 (町相撲場)
歩行者天国 (湾・赤連商店街)
ミコシ・綱引き
踊りパレード

8月3日 (日)

フネイカ一競漕
漁船海上パレード
八月踊り

喜界町夏まつり協賛会では、喜界島の夏の風物詩「喜界町夏まつり」のボランティアスタッフを募集します。
協賛会メンバーと共に祭りをつくりあげるひと夏の感動を体験してみませんか？

◆お手伝いしていただく主な仕事内容◆

○交通整理

湾赤連商店街・スギラビーチ会場内の簡単な交通整理です。
弁当・飲み物等は、協賛会で準備いたします。

応募資格 16歳以上の方
(ただし、高校生は保護者の承諾が必要です)

応募方法 役場企画課でお申し込みください。

応募締切 平成26年7月18日(金)

◆連絡先◆

喜界町夏まつり協賛会事務局 (役場企画課内)
〒891-6292 鹿児島県大島郡喜界町湾1746番地
TEL: 0997-65-3683
FAX: 0997-65-4316
E-mail: kikaku-2@town.kikai.lg.jp





原木しいたけを生産されている方へ

平成26年度(日27春植菌)に1万個以上のしいたけの植菌を予定されている方で椎茸農協、森林組合、生産者3名以上で構成する任意団体等については補助金が出る場合があります。

該当すると思われる方は、県または支庁までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県庁森林経営課特用林産係
☎099(286) 3364
大島支庁林務水産課
☎0997(57) 7285

事業主の皆様へ
6月20日から学卒求人
の受付が開始されます

平成27年3月高等学校等卒業予定者の求人受付が6月20日から開始されます。

優秀な人材を確保するには、早めの求人提出が重要です。例年、地元での就職を希望していても、地元の求人がなく県外への就職を余儀なくされる生徒もいます。いまこそ地元を支える

若い人材が、ふるさとで活躍できるよう求人をご提出いただき、一人でも多くの若者に活躍の場を与えていただきますようお願いいたします。

【学卒求人についてのお問い合わせ先】ハローワーク名瀬
☎0997(52) 4611

税務職員採用試験受験者募集

人事院九州事務局と熊本国税局では、税務職員採用試験の受験者を募集します。

税務職員採用試験に合格し採用されますと、全員が税務大学校に入校し、1年間、税務職員として必要な専門知識を修得するための研修を受けることとなります。その後、税務署に配属され、国税の仕事に従事することになります。なお、募集要項は、次のとおりです。

- 1 受験資格
高校卒業見込みの方及び高校卒業後3年を経過していない方
- 2 試験の程度
高校卒業程度

3 申込方法及び申込受付期間

①インターネットによる申込
人事院ホームページ上の申込専用アドレス (<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>) を利用ください。

②郵送又は持参による申込
申込用紙は、人事院九州事務局、熊本国税局及び最寄りの税務署に備え付けています。

申込受付期間は、平成26年6月23日(月)から6月26日(木)まで(26日(木)までの通信日付印有効)。

④ 第二次試験
平成26年9月7日(日)

⑤ 受験申込先
全国の各人事院事務局

希望する第二次試験地により申込先が異なりますので、詳しくは次のところへお問い合わせください。

- ① 人事院九州事務局
☎092(431) 7733
- ② 熊本国税局人事第二課試

験研修係

☎096(354) 6171
内線2072

大島税務署

☎0997(52) 4321
※自動音声案内

自動車税の納付忘れていませんか

自動車をお持ちの皆さん、今年度の自動車税は、もう納めていただいたでしょうか？

自動車税は、毎年4月1日現在で、自動車検査証に記載されている自動車の所有者または使用者に納めていただく税金です。

納付期限を過ぎますと延滞金が発生します。できるだけ早く納付しましょう。なお、納税通知書がお手元に届いていない場合は、下記までご連絡ください。

▽問い合わせ先

- 鹿児島地域振興局自動車税課
☎099(261) 5611
大島支庁県税課管理納税係
☎0997(57) 7225
大島支庁県税課課税係
☎0997(57) 7229

不動産取得税の課税の仕組み

土地や家屋を購入したり、家屋を新築するなどして不動産を取得された方には、不動産取得税が課税されます。

取得した不動産が一定の要件を満たす場合、県へ申告し、税額の減額を受けることができます。

- ・一定の要件とは、
- ・住宅の規模
- ・土地と住宅の取得時期
- ・災害などで減失または損壊した場合などです。

大島支庁県税課
☎0997(52) 7229



子どもも「離島割引カード」が必要です!

～奄美群島航空運賃軽減事業が始まります～

平成 26 年 7 月 19 日（土）搭乗分から、奄美群島振興交付金を活用した「奄美群島航空運賃軽減事業」が実施されます。

この割引運賃を利用するためには、「離島割引カード」が必要です。もう一度、「離島割引カード」が準備されているかご確認ください。

「離島割引カード」は、役場住民課の窓口で発行していますので、まだお持ちでない方は早めのお手続きをお願いします。

1. 今回割引になる運賃は下表のとおりです。（ここに掲げたのは奄美大島の例）

対象路線	普通運賃	離島割引運賃	
		7/4～7/18	7/19～10/25
鹿児島ー喜界島	27,300	18,750	12,500
奄美大島ー喜界島	10,700	7,000	4,900

★上記の運賃は、10/25 までの夏期ダイヤに関するものです。

10/26 以降の運賃については、改めて発表される予定です。

2. 「離島割引カード」は、県内離島市町村に住民登録している方が対象になります。

3. 「離島割引カード」の発行に必要なもの

○顔写真（縦 3cm, 横 2.5cm）

4. 今回の割引運賃は、通常の小児運賃よりも安くなる場合がありますが、小児（12 歳未満）も離島割引運賃を利用するためには「離島割引カード」が必要です。

【お問い合わせ先】

喜界町役場 企画課

☎ 65-3683

消防署からのお知らせ

[今年度中に119番が本部直通へ]

今までは、固定電話で『119番』をダイヤルすると直接喜界消防分署に繋がっていましたが、今年度中（10月頃予定）に携帯電話同様、大島地区消防本部に直接繋がるようになります。詳細は、日程等が決定後に広報誌や防災無線等でお知らせします。また、救急、火災の通報は『119番』でお知らせ下さい。

今月の花1 ～ブーゲンビリア～

阿伝の生さん宅に広がるように咲くブーゲンビリア。▶ブーゲンビリアは、オシロイバナ科ブーゲンビリア属に属する熱帯性の低木。原産地は、中央アメリカ及び南アメリカの熱帯雨林。実際の花は、中央部にある小さな3つの白い部分で、色ついた花びらに見える部分は花を取り巻く葉。花言葉は、「情熱」「あなたは魅力に満ちている」「あなたしか見えない」。



～テンニンギク・特攻花～

◀表紙でも紹介した空港周辺に咲くテンニンギク。別名特攻花。テンニンギクはキク科テンニンギク属で、原産地は北アメリカ～中南米。草丈は50～90センチ多年草で、1年で花をつけるため一年草として扱われることも多い。高さは60cmから1m前後で、この時期に直径6～8cm程度の花を咲かせる。強い耐寒性を持ち、夏の暑さにも強い。花言葉は「協力」「団結」「生きなさい」。

～イジュの花～

城久の下に広がる畑の中に咲くイジュの花。▶

イジュは奄美大島～与那国島に分布する固有種。山地や林縁に生え、高さ約7mにもなる常緑高木。別名ヒメツバキと呼ばれ、花は白色または淡黄色をしており、5～6月頃に開花する。材は昔から建築用材として重宝され、穀物を収納する高倉の柱は主としてイジュの材を用いた。花言葉は「熱愛」「情熱の恋」



平成26年経済センサスー基礎調査ー商業統計調査

あなたの回答が、日本経済の力になる！

調査日は7月1日（火）です。

納付をお忘れなく！（6月）

【税】国民健康保険税・町県民税

第1期 6/30まで

【使用料】6月分公営住宅・簡易水道・
下水道使用料・保育料 6/30まで

役場 1階会計又はお近くの金融機関で納めてください。納入はお早めに！！

町からのお知らせ

住民課からのお知らせ [毎月5日はエコライフデー!]

「毎月5日はエコライフデー!」とし、電気・水・燃料などの省エネ活動やエコドライブに取り組んでいます。

地球環境を守るかごしま県民運動推進会議

6月の取り組み

環境にやさしい暮らしを考える

(環境学習)

- ①「環境月間」中に環境を考えます
- ②環境に関する学習会やイベント、地域の行事などに参加します
- ③自然観察会に参加します



『クールアースデー』・『CO₂削減／ライトダウンキャンペーン』について

☆7月7日(七夕)は「クールアースデー」☆
家庭の電気を消し、天の川を見ながら地球環境の大切さを家族で考えてみましょう!
～家庭でできるエコチャレンジ!!～

私たちの生活を見直し、二酸化炭素などの排出温室効果ガスを減らすため、ひとつでもできることから始めてみませんか。

- 1 電気、水、燃料の削減にチャレンジ!
・冷房は28℃、暖房は20℃を目安に設定します。
・コンセントからプラグをこまめに抜きます。
・蛇口はこまめに閉めます。
・買い物は近くであれば、自転車や徒歩を心がけます。
・洗濯はまとめてします。

- 2 ごみの減量化やリサイクルにチャレンジ!
・買い物はマイバッグを持参します。
・簡易包装や詰め替えのできる商品を選びます。
・エコマーク商品やグリーンマーク商品を購入使
用します。

☆6月21日～7月7日は
「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」☆
環境省では、地球温暖化防止のため、6月21日(土)[夏至]～7月7日(月)[七夕]の期間中、ライトアップ施設や家庭での消灯を呼びかける「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」を実施しています。

～家庭でできる身近なエコにみんなでチャレンジ
しましょう!～

「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」のホームページはこちら

<http://funtoshare.env.go.jp/coolearthday/>
役場住民課：0997-65-3687(直通)

水環境課からのお知らせ [浄化槽法定検査のお願い]

この検査は、浄化槽の適正な維持管理による環境保全を目的に実施するもので、知事が指定した検査機関である(公財)鹿児島県環境検査センターの検査員が事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての水質検査を行います。(地元の保守点検業者が行う保守点検とは別のものです。)

毎年1回実施することとなっているこの検査は、11人槽以上及び官公署の浄化槽を検査対象としていましたが、平成17年度から10人槽以下の家庭槽も検査対象となりました。

検査対象となった浄化槽(設置年度ごとに対象としています)については事前に指定検査機関から日程通知がありますので必ず受検していただきますようお願いいたします。



検査手数料(5～10人槽)

検査料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
定期検査	4,000円	6,000円

【問合せ先】(公財)鹿児島県環境検査センター
☎099-296-9000

<http://www.kagoshimakensa.or.jp>

または役場水環境課浄化槽担当

☎65-3690(直通)

[浄化槽設置整備事業のお知らせ]

本町では公共下水道や農業集落排水施設とともに生活排水処理のための合併処理浄化槽設置整備事業を実施しています。希望される方は水環境課までご連絡下さい。

また、公共下水道区域、農業集落排水区域の早期接続についてもご理解ご協力をお願いいたします。
役場水環境課浄化槽担当 ☎65-3690(直通)

*** 1歳になりました ***



林 ^{あもん} 亜門くん (赤連)
(父 英樹・母 亜香梨)

あもんへ
一歳おめでとう！これまで大きな病気もせずに、元気に育ってくれてありがとう。毎日、家族みんながあもんの仕草に癒されています。保育園でもたくさん刺激を受けて、心身共にのびのびとたくましく成長してね (父母より)

*** おおきくなあれ ***



(志戸桶)
新田 ^{あみ} 美海さん(13歳) (右)・^{あな} 菜愛さん(9歳) (左)・^{あひ} 萌愛さん(7歳) (中央)
(父 隆次・母 美和子)

愛嬌満天な我が家のししい三人娘。何よりも歌とダンスが大好きな長女、美海。優しくてしっかり者の次女、菜愛。お手伝いが大好きな甘えん坊の三女、萌愛。いつまでもその素直な笑顔を絶やすことなく、自分らしく元気いっぱい育ってね。(父母より)



今月の花2 ~コンロンカ~

◀川嶺集落の山中に咲くコンロンカ。

コンロンカは種子島から琉球列島、台湾にかけて咲き、低地～山林の林縁に生える常緑のつる性植物。花は黄色をしており、4～5月にかけて開花する。花びらのように見えるのはガク片で白色をしている。葉が楕円形で大きいものを変種のヤエヤマコンロンカと区別する場合がある。花言葉は「神話」。

～ソテツの花～

小野津集落でこれから咲きごろを迎えるソテツの花▶
ソテツは裸子植物ソテツ科の常緑低木で、ソテツ類の中で日本に自生がある唯一の種。日本の九州南部および南西諸島に分布し、生育は遅いが成長すれば樹高は8m以上にもなり、幹は太く、たまにしか枝分かれせず、細い枝は無い。開花時期は6～8月頃。雄、雌があり、写真のソテツは雄。花言葉は「雄々しい」。

珍しい咲き方に読者から投稿がありました。



— 今月の題字 —

今月から本誌の『きかい』の題字を書いていただくことになりました。今月は喜界小学校に通う6年い組の3人が書いてくれました。『き』は、柳実花さん『か』は、堀之内杏優さん、『い』は、原田幸歩さんです。3人は習字を習っているようで、とてもきれいに仕上げてくださいました。最上級生である3人は小学校生活最後の年となります。今年一年、楽しい思い出をたくさんつくってください。



喜界歌壇

〈萌葉会〉

復帰六十年長く短し感激の 提灯行列まなうらにあり
 母の日に子より届きしプレゼント とても嬉しく笑顔こぼれる
 曇天に五十年ぶりの田植えかな たわわに実れと心をこめて
 鳥唄を流せし巡るパトカーは 鳥人守りて癒しとなりぬ
 畦道を振りかえみれば紫の 根強く生きる可愛いすみれ
 孫二人端午の節句何処でも 強く行きよと祖父祖母祈る
 病床の夫の姿が変わり行く 延命治療ももう取るが良し
 板巻きを手伝わされし幼き日 じつと見つめいしはよく働く祖母
 惜春のやわら陽注ぐ鳥の原 グラジオオラスの赤きはなやぎ
 へ「合同歌集『回顧・友』(発行者 佐東喜三郎)より」
 学び舎の焼け落つ様に立ち尽くす 師範健児隊員の頬に一すじ
 識名丘頭上かすめる集中弾 黙して駆ける落ち武者の群れ

美代 イシ
 平島 初子
 井澤 紀美子
 前田 喜代美
 豊島 文子
 高田 エツミ
 弘岡 稲子
 ルーニー いね子
 豊島 瞳
 佐東喜三郎

まだわあさんど



行堵 タツさん
 (明治45年生・102歳・池治)

明治生まれで「毎日が楽しい」と語るタツさん。タツさんは、サトウキビや麦などを作りながら、息子を女手一つで育てあげました。また、「戦時中は台湾疎開を経験し、終戦を迎え日本に帰国してからも食糧難など大変な時代だった」と話されていました。
 いまの楽しみは「デイサービスに行き体操や手遊びなどをすること」や「日課の庭の草とり」。長寿の秘訣は「好き嫌いなくなんでも食べることだそうです。これからも元気に長生きしてください。」

戸籍の窓

こんにちは赤ちゃん

氏名 (保護者・住所)
 富田 航河 (英己・小野津)
 木元 大惺 (昭博・湾)
 吉見 優希 (博幸・中里)

いつまでもお幸せに

氏名 (住所)
 南山 和弘 (大阪市住吉区)
 尾山 景子 (湾)
 澤叶 俊仁 (京都府亀山市)
 高島 由唯 (川嶺)

社協だより (敬称略)

■寄付金(香典返し)

氏名 (住所)
 橋口 真須美 (小野津)
 大畑 久子 (小野津)
 樹本 ゆかり (小野津・名古屋在住)
 竹下 道義 (志戸桶)
 幸 久光 (湾)
 西野 千代子 (上嘉鉄)
 黒田 靖夫 (赤連)
 丸山 文子 (湾)
 稲留 勝 (湾)
 藤本 安満 (荒木)

ごめい福をお祈りします

氏名 (年齢・住所)
 濱川 茂夫 (74才・嘉鈍)
 西野 清盛 (59才・上嘉鉄)
 大畑 順太 (73才・小野津)
 本島 覺 (85才・阿伝)
 佐 吉子 (100才・湾)
 藤本 とよの (94才・荒木)
 黒田 博之 (59才・赤連)
 稲留 タミ (101才・湾)
 丸山 邦明 (79才・湾)
 文園 節 (85才・早町)
 久保 一丸 (57才・荒木)

先月5月号4P『喜界町の予算』の「農村公園修繕工事 1億円」は「農村公園修繕工事 1千万円」でした。同号11Pの「区長が語るわーちゃん集落」下部の写真の説明で「保食神社」となっている部分は「水神社」でした。同号19P『戸籍の窓・いつまでもお幸せに』の「菊池守」さんは「菊地守」さんでした。お詫びして訂正します。

喜界町の推計人口

(平成26年5月1日現在)

世帯数 …… 3,475 戸 (33)
 人口 …… 7,450 人 (31)
 男 …… 3,610 人 (21)
 女 …… 3,840 人 (10)

() は前月比



5月開催行事ミニスナップ



図書館フェスタ



公民館講座開講式



スポーツ交流大会



キビ植え付け体験

くらしのカレンダー

(平成 26 年 6 月 21 日～7 月 20 日迄)

すこ・・・旧すこやかセンター
 自然・・・自然休養村管理センター
 コミ・・・役場コミュニティーホール
 子育て・・・子育て支援センター

日	月	火	水	木	金	土
						6 / 21
 図書館フェスタ	 公民館講座	 キビ植え付け体験				●厚生連健診 (～6/23(日)) 【コミ 7:00～】
6 / 22	6 / 23	6 / 24	6 / 25	6 / 26	6 / 27	6 / 28
 キビ植え付け体験	 スポーツ交流大会			●開園記念運動会【喜界園食堂 ホール 15:00～16:30】 ●ブックスタート第2回【すこ 13:15～】	●乳児健診【すこ 13:15～】	●しま興し祭り 【自然】
6 / 29	6 / 30	7 / 1	7 / 2	7 / 3	7 / 4	7 / 5
●第34回図書館セミナー 【役場多目的室 14:00～16:00】	●母子相談(2歳児～)【子育て 10:00～】	●七夕週間(～7日) (七夕飾りを飾ろう)【図書館】	●3歳児健診【すこ 13:15～】	●資料休館日【図書館】	 スポーツ交流大会	
7 / 6	7 / 7	7 / 8	7 / 9	7 / 10	7 / 11	7 / 12
 図書館フェスタ		●健康相談(ほっと館)	 スポーツ交流大会		●体操教室【コミ 19:00～】	●体操教室【コミ 9:30～】
7 / 13	7 / 14	7 / 15	7 / 16	7 / 17	7 / 18	7 / 19
 図書館フェスタ	●母子相談(0～1歳児)【子育て 10:00～】	●2歳・2歳半 児歯科健診【すこ 13:15～】 ●移動図書館(1・2・3年)第3期 【早町小 13:00～13:50】	●移動図書館(4・5・6年)第3期 【早町小 13:00～13:50】 ●精神巡回相談【診療所 8:30～】	●精神巡回相談【診療所 8:30～】 ●登記相談【研修室 9:00～13:00】	●1歳6カ月 児健診【すこ 13:15～】	 公民館講座開講式
7 / 20						
 図書館フェスタ	 地域女性連絡協議会総会	 地域女性連絡協議会総会				 公民館講座開講式

毎週月曜日は図書館休館日です。
 毎週土曜日14:00～はお話し会(図書館)です。

※行事は変更になる場合があります。
 ご了承ください。